

ほけんだより 令和7年7月発行 こま草保育園 看護師

プールや水遊びがはじまり、夏本番の気候となりました。暑さによる体力の消耗も大きいのか、発熱や下痢など、体調を崩す子が増えてきたようです。

6月半ばより、手足口病、りんご病、アデノウイルス、とびひなどの感染症が出始めています。今のところ広がってはいませんが、潜伏期間が長いものもあるので注意が必要です。



手足口病

手や足や口に小さな水膨れのような発疹ができます。発熱がみられることも。

《潜伏期間》

3～5日

《登園基準》

受診し、お医者さんの指示に従ってください。

解熱後24時間が経過していない場合や、口腔内が痛くて普段通りの食事ができない場合は登園は控えましょう。

まれに脳炎などの合併症を引き起こすことがあるので、プールや水遊びは控え、安静に過ごすようにしましょう。

りんご病(伝染性紅斑)

初期は、微熱や風邪のような症状
(↑この時期が感染力が強い)

7～10日後に両頬が赤くなり、続いて体や手足に網目状の発疹が広がります。

《潜伏期間》

10～20日

《登園基準》

受診し、お医者さんの指示に従ってください。
日光に当たると発疹が悪化する場合があるので、外遊びやプール遊びは控えましょう。



アデノウイルス

(咽頭結膜熱・プール熱)

発熱が続き、のどの痛みや腫れを引き起こします。
目やにや目の充血など結膜炎の症状も加わると、咽頭結膜熱(プール熱)といいます。

《潜伏期間》

5～7日

《登園基準》

解熱した日を0日としてその後2日間は登園を控えましょう。

とびひ(伝染性膿痂疹)

あせもや虫刺されや傷口などを掻きむしったところから細菌が侵入し、感染が広がります。
傷周りに赤味のある発疹が現れ、その後水膨れになって、破れてどんどん広がっていきます。

《登園基準》

とびひの部分を触らないように、ガーゼや包帯で覆った状態で登園してください。

治るまではプールや水遊びはできません。

覆えない部分がとびひになってしまった場合や、ガーゼや包帯を外して触ってしまう場合は登園は控えてください。



6月に行った歯科検診、内科健診、尿検査については、異常があった方のみ結果をお知らせしています。早めに医療機関を受診し、結果を園に提出して下さい。

《歯科健診結果》

虫歯の子の人数 … 年少 2名 年中 5名 年長4名

虫歯予防のために…寝る前の歯磨きが一番大切！

おやつ時間を決めてだらだら食べを止めることで歯の再石化を促すことも大切！

虫歯のない歯を目指しましょう。